

国道120号（追貝工区）現道拡幅事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

観光地の周遊性向上による観光振興を図るため

道路を拡幅し
カーブをゆるくします

地元の声

- ・路面凍結による事故が多いため、日当たりをよくし、カーブをゆるくしてほしい。(地元住民)
- ・観光バス等の大型車両の通行が危険なため、道路を広げて見通しをよくしてほしい。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: 沼田市利根町追貝
- 事業内容: 現道拡幅 延長 0.5km 道路幅 10.25m
- 事業期間: 平成27年度～
- 現在の交通量: 9,061台/日(現道_自動車) (R3年度) 23人/12時間(現道_歩行者) 8台/12時間(現道_自転車)

事業前

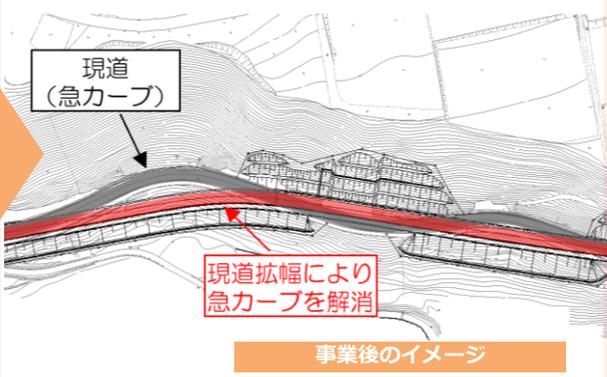
- ◆ カーブが連続しているため、道路の見通しが悪く、安全で円滑な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 道路のカーブを緩くして、見通しを良くすることで、円滑で安全な通行を確保します。



事業後のイメージ

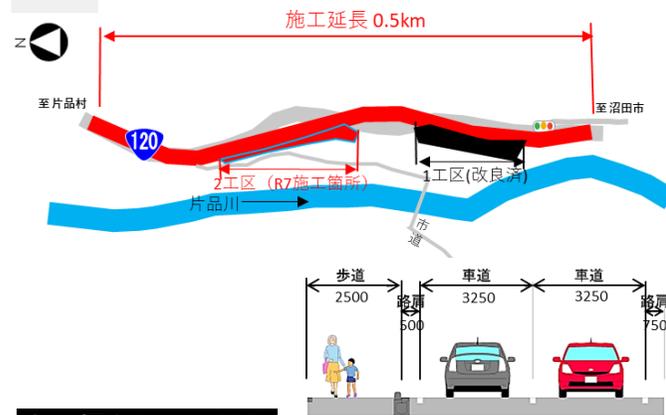
成果を示す項目	実施前
解消カーブ数	4箇所
周辺観光施設の観光客数	181万人(H26)



実施後(目標)
0箇所(4箇所減少)
181万人(維持)



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、2工区の道路改良工事を実施します。

【1工区完成】



事業のすすみ具合

事業開始



事業完了